

つながれ！ひろがれ！



和・輪・話



## 会津教育事務所社会教育だより



令和7年度No.2 令和7年12月24日発行

【TEL 0242-29-5488 FAX 0242-29-5494】

第2回の会津教育事務所社会教育だより「つながれ！ひろがれ！和・輪・話」では、本事務所総務社会教育課がとりまとめているふくしま絆ふれあい支援事業「ふくしまを十七字で奏でよう」について紹介します。

### 令和7年度 ふくしま絆ふれあい支援事業 「ふくしまを十七字で奏でよう」 ～つながる想い未来へ届ける十七字～

#### (1) そもそも どんな事業なの？

福島県が平成14年度より実施しているこの事業は、今年で24年目を迎えました。子どもたちの豊かな心を育むために、次の点に力を入れ、ペアでの作品を募集しています。

- 子どもたちの豊かな体験活動を大事にします。
- 人と人との絆を深めます。
- 学校、家庭、地域みんなで子どもたちを育てる体制づくりを推進します。

募集は2部門に分けて行われています。

**絆 部 門**…日常生活等で家族や友達との共通体験に基づいた十七字

**ふるさと部門**…福島のよさや震災の記憶、未来への願い等についての十七字

#### (2) 福島県内・会津域内での応募状況および選考について

令和7年度も、応募期間である6月から8月の間に県内外の皆さんからたくさんのご応募をいただき、幼稚園・子ども園、小中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校から素敵なお手本が集まりました。

その数なんと、**36,166組！！** (絆部門 **25,948組**・ふるさと部門 **10,218組**)

集まったお手本は以下の流れで厳正な審査が行われ、令和7年度の受賞作品が決定いたしました。

1次審査会(会津合同庁舎)

会津域内応募総数

**4,782組**

2次審査会(福島市あづま荘)

会津域内からの選出

**240組**

最終審査(福島県庁)

会津域内からの選出

**5組**

最終選考結果 絆・ふるさと各部門 最優秀賞5組・優秀賞5組・佳作10組



### (3)県受賞作品・会津教育事務所での表彰作品の紹介

会津域内から最終審査を通過した5作品です。どれも、家族の心あたたまる交流やふるさとへの想いがうかがえる作品ですね。

【ふるさと部門最優秀賞】 あかべこが コクリコクリと 昼ねする(子)



【ふるさと部門佳作】

旧校舎 今も聞こえる 友の声(子)

学び舎の 静かな春に 桜咲く(母)

水うめえ ひやっこいきゅうりも 米もうめえ(子)

いつの間に 関西訛りが 会津弁(母)

つらいとき ママのにぎる手 じゅう電器(子)

つらい時 そっととなりで 手をにぎる(母)

折り紙を 教えるその手は ふるえてた(ひ孫)

折紙は ひこに教える ぼけぼうし(曾祖母)

また、会津教育事務所では、毎年2次審査会を通過した作品を会津教育事務所奨励賞として表彰しております。今年度は、以下の9作品でした。そして、会津域内の参加校から団体賞と団体奨励賞を選出させていただいておりますので紹介いたします。

#### 【絆部門奨励賞】

手をつなぎ 歩く幸せ 噛みしめる(母)
みあげると ママがいちばん うれしそう(子)
お母さん ぼくも一人で ネてみたい(子)
「まだ早い」ずっと言いたい このセリフ(母)
もぎたての 私のオクラを めしあがれ(子)
納豆の キラキラ星を いただきます(母)
初受賞 母の浴衣で 盆おどり(子)
我が浴衣 娘の笑顔と 記念写真(母)
僕持つよ 口には言えず 袋持つ(子)
「ありがとう」 言葉なくとも 伝わるよ(母)
お弁当 まねしてみたよ 母のくせ(子)
気付かれた 実はそのくせ 祖母譲り(母)
かわいいね おせじは我家の かくし味(子)
満面の 笑顔は我家の 調味料(母)
もういっこ おだんごください おじいちゃん(孫)
仏壇に 供えた団子 数が減る(祖母)

#### 【ふるさと部門奨励賞】

震災と 共に生きてく 我が娘(母)
あの日から 心に抱く 生きる意味(子)

#### 団体賞

会津美里町立新鶴こども園  
会津若松市立謹教小学校  
会津若松市立永和小学校  
会津若松市立神指小学校  
喜多方市立上三宮小学校  
会津若松市立第一中学校  
喜多方市立第二中学校  
三島町立三島中学校  
金山町立金山中学校  
昭和村立昭和中学校

#### 団体奨励賞

会津若松市立城北小学校  
喜多方市立第三小学校  
喜多方市立熱塩加納小学校  
喜多方市立堂島小学校  
喜多方市立駒形小学校  
会津若松市立河東学園(後期)  
喜多方市立高郷中学校  
西会津町立西会津中学校  
会津美里町立高田中学校

この賞は、会津域内小・中学校、義務教育学校、幼稚園・子ども園の中から、出品率と1次審査通過率が高い団体を選出させていただいております。出品率100%の団体もありました。

今年度は、中学校で昨年度に比べ出品率が増加した学校が多くありました。積極的な働きかけをありがとうございました。

令和7年度の「ふくしまを十七字で奏でよう」事業は、表彰をもって終了いたしました。来年度も引き続き実施する予定ですので、皆様ぜひ、ふるってご参加ください。素敵な作品を作るためにも、日々の生活における様々な体験を通し、心に感じる想いや願いを詩にのせて伝え合ったり、家族とのかけがえのない絆を深めたりと、豊かな心を育んでほしいと思います。

なお、今回紹介した会津域内の入賞作品受賞者名等については、各所に送付いたしましたポスターに詳しく掲載されております。会津域内以外の素敵な作品につきましては、福島県教育庁社会教育課のホームページに順次掲載されますので、ぜひご覧ください。